



**JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 2**  
**JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2**  
**JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2**

Tuesday 11 May 2004 (morning)

Mardi 11 mai 2004 (matin)

Martes 11 de mayo de 2004 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

---

**INSTRUCTIONS TO CANDIDATES**

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.

**INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS**

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3<sup>e</sup> partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2<sup>e</sup> partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3<sup>e</sup> partie n'obtiendront pas une note élevée.

**INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS**

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中から、少なくとも二つの作品に言及しなさい。なお Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

### 物語・小説

1. (a) 小説には、何世代にも亘る話を展開する作品やたった一日の出来事しか語らない作品があります。あなたの学習した作品における、時間の扱い方と話の筋との関係について考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 作者の意図を効果的に伝えるための文学的な手法（例：登場人物の描き方・話の筋・文体・イメージなど）はどのように用いられていますか。あなたの学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

### 随筆・評論

2. (a) 日本の随筆は、語り手が日常の些細な事柄にも真実を見ようとしているところに特徴があると言う人がいますが、あなたはどのように考えますか。

あるいは

- (b) 日本の文学の特徴は文章の底に流れる深い叙情性にあると言う人がいます。この意見について、考えるところを述べなさい。

## 詩歌

3. (a) 定型詩と自由詩において、それぞれの形式がもたらす効果には、どのような違いがありますか。詩における形式と内容の関係について、例をあげてあなたの考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) あなたの読んだ作品の中で、視覚的・聴覚的なイメージを多く用いているものをあげ、それがどのような効果を生じているかについて考えるところを述べなさい。

## 戯曲

4. (a) 劇が観客に与える感動は「カタルシス（浄化）」であるとは、ギリシャ悲劇に関して言われる言葉ですが、日本の劇についてもこのように言えるでしょうか。あなたの学習した作品を例にあげて、論じなさい。

あるいは

- (b) 悲劇・喜劇などの作品において、観客がその主題や登場人物に共感できるようにするために、劇の作者はどのような技法を用いていると思いますか。あなたの読んだ作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

一般的設問

5. (a) 作者の考えや感情を表現し、読者に直接訴えるために「告白」という形をとることがあります。あなたの読んだ作品において、「告白」という形がどのように使われ、それがどのような効果を生じているかについて、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) あなたの読んだ作品において、作者が結末の部分にどのような工夫をしているか、また、その部分がどのような効果をあげているかについて、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (c) 文学作品にとって最も重要なことは、真・善・美のうち、美であって、作者の役割は読者に美とは何かを伝えることだと言っている人がいます。あなたの読んだ作品から例をあげて、この意見に関して考えるところを述べなさい。

あるいは

- (d) 文学作品においては、悪人のほうが善人より魅力があると言われることがあります。その理由について、例をあげて比較をし、論じなさい。
-